

猫の日

2月22日は

ニャンニャンニャン



猫の本を集めました



心の不調を抱えて病院に訪れた患者に、医師が処方するのは、薬ではなく本物の猫。

猫を処方いたします。
石田 祥/著
PHP 研究所

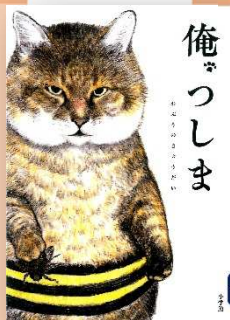


目の前を2足歩行の猫が通り過ぎていき、顔を上げると、そこは「なんでも直します」と書かれた「猫庵」という店で…。

お直し処猫庵 お困りの貴方へ肉球貸します
尼野 ゆたか/著
KADOKAWA

ある日、おじいちゃんちの庭にフラッと現れた丸くて大きい猫「つしま」との日々を描く。

俺、つしま
おぶうのきょうだい 著
小学館



町の商店街を縄張りにしている猫は、魚屋さんとは顔なじみ。「今日の天気は、あなたの町だけ晴れのちさんま…」という天気予報が…。

どろぼうねこのおやぶんさん
小松 申尚/著
文芸社



可愛くて、くすっと笑えて、じんわり沁みる。6歳のオス猫・コウハイを中心に日々の出来事を綴る。

猫は、うれしかったことしか覚えていない
石黒 由紀子/文
幻冬舎



魚をくわえた猫、つままれた猫…。個性的で愛らしい猫と犬の折り紙作品の折り方を紹介。

折り紙キャッツ&ドッグスプレミアム
山口 真/著
ソシム

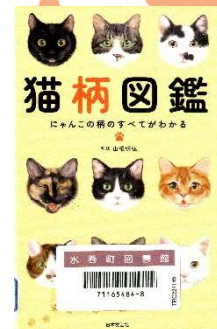
人の場合は「百聞は一見にしかず」。でも、猫の場合は「百聞は一嗅ぎにしかず」。猫にさわりたいくなります。

ねこのことわざえほん
高橋 和枝 著
ハッピーオウル社



身近な日本の猫たちを中心に、「毛柄はどうやって決まるのか?」「三毛猫はなぜメスしかないのか?」といった毛柄に関する疑問を紐解く。

猫柄図鑑 にゃんこの柄のすべてがわかる
山根 明弘/監修
日本文芸社



Young Adult Books Festival

水巻町図書館 2024.2